

平成28年度 府中市高齢者支援課（地域支援統括関連）報告

1 福祉総合相談支援業務

(1) 相談件数

(単位:人)

		H28	H27	前年度比			H28	H27	前年度比
1	来所	533	293	181.9%	3	高齢者日常生活相談	327	305	107.2%
	電話	931	1,081	86.1%		介護(保険)サービス	96	174	55.2%
	訪問	93	254	36.6%		高齢者福祉サービス	132	33	400.0%
	その他	41	4	1025.0%		介護予防・地域支援事業	3	1	300.0%
	合計	1,598	1,632	97.9%		医療機関	115	220	52.3%
(内新規)	560	297	188.6%	認知症		115	122	94.3%	
						精神疾患	175	143	122.4%
						高齢者住宅・施設相談	343	222	154.5%
						高齢者虐待	131	192	68.2%
						成年後見制度	103	118	87.3%
						消費者被害	9	4	225.0%
						熱中症に関すること	1	1	100.0%
						生活保護	71	84	84.5%
						障害者福祉施策	12	6	200.0%
						ひとり親家庭・DV・子ども	21	6	350.0%
					見守り相談	30	203	14.8%	
					緊急対応・安否確認	55	72	76.4%	
					東日本大震災関係	2	0	—	
					その他	205	18	1138.9%	
					合計	1,946	1,924	101.1%	
2	本人	315	171	184.2%					
	同居親族	132	108	122.2%					
	別居親族	280	143	195.8%					
	地域住民・団体	74	68	108.8%					
	ケアマネジャー	36	118	30.5%					
	地域包括支援センター	474	749	63.3%					
	社会福祉協議会	31	59	52.5%					
	民生委員	7	4	175.0%					
	成年後見人	3	8	37.5%					
	医療機関	93	94	98.9%					
	高齢者関係施設	41	75	54.7%					
	障害者関係施設	10	5	200.0%					
	市関係課	77	124	62.1%					
	警察・消防	40	26	153.8%					
	その他官公庁	14	65	21.5%					
	その他	32	33	97.0%					
	合計	1,659	1,850	89.7%					

(2) 孤独死

15件（うち65歳以上 10件）

※ 孤独死の定義

府中市では孤独死の定義を「年齢や生活形態に拘わらず、社会的、家族的に孤立していることにより自宅で誰にもみとられずに死を遂げること」とし、発見するまでにおおむね一週間以上経過した事例を対象とする。

(参考) 死後1週間未満で発見された事例

26件（うち65歳以上 17件）

(3) 高齢者精神医療相談班（多摩総合精神保健福祉センター）の活用

依頼回数 4回 対象者 4人

《依頼理由》

依頼理由		人数(人)
虐待事例対応	虐待者・被虐待者の見立て	0
高齢者の問題行動に対する見立て		4
合計		4

《往診結果》

依頼理由	往診結果		人数(人)	
	虐待事例対応	認知症見立て	成年後見制度の導入および環境整備	0
高齢者の問題行動に対する対応	精神疾患の見立て	情報収集後、拡大ケア会議の開催等	1	2
		医療機関受診が必要	1	
		緊急入院が必要	0	
	認知症の見立て	専門医療機関の入院評価が必要	2	3
		受診・介護保険サービスの導入が必要	1	
		専門医受診後、成年後見制度利用の導入	0	

《往診後の経過》

その後の経過	人数(人)
介護サービス利用等により在宅生活継続	0
専門医療機関受診後、介護サービス利用等により在宅生活継続	0
精神科病院入院	2
成年後見制度利用検討（または利用中）	2

2 権利擁護

(1) 高齢者虐待防止の普及啓発を行うとともに、関係機関と連携し早期対応した。

ア 養護者による虐待件数

通報・相談件数 66件

〈内訳〉

虐待を受けた又は受けたと思われたと判断した事例 39件

虐待ではないと判断した事例 10件

虐待の判断に至らなかった事例 17件

イ 施設従事者による虐待件数

通報・相談件数 7件

〈内訳〉

虐待を受けた又は受けたと思われたと判断した事例 1件

虐待ではないと判断した事例 1件

虐待の判断に至らなかった事例 5件

- (2) 権利擁護センターふちゅうと連携し、成年後見制度の活用を行った。
老人福祉法第32条に基づく成年後見制度の市長申立件数 9件

3 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- (1) 各地域包括支援センターが実施する、研修会、事例検討会等の開催支援
(2) 担当地区ケア会議の効率的、効果的な開催による支援体制の強化
担当地区ケア会議実績 154回
虐待、困難事例等のケア会議への出席
(3) 各包括支援センターの主任介護支援専門員を中心としたケアマネジャー支援体制構築と
居宅介護支援事業所のケアマネジャーと協働したケアプラン支援事業の充実
ア ケアプラン作成のためのグループワーク演習
市と各包括支援センターの主任介護支援専門員及び居宅の主任介護支援専門員の企画
運営によりケアプラン演習を実施し、利用者本位の自立支援の視点をもった介護支援専門
員の育成を行った。
介護プラン演習 3回（延104人）

イ 府中市主催の介護支援専門員研修の開催 4回

- (ア) 「府中市における福祉サービスと介護保険の手続きと制度について」（講義）
（出席者 28人）
(イ) 「排尿の基礎知識・明日からのケアに活かす為に」（講義）
（出席者 64人）
(ウ) リ・アセスメント支援シート研修会を2回実施（講義）
（出席者 1回目 50人、2回目 97人）
(エ) 府中市介護予防ケアマネジメント研修会を2回実施（講義）
（出席者 1回目 22人、2回目 62人）
(4) 認知症の人や家族への総合的支援
ア 認知症についての正しい理解の普及啓発
(ア) キャラバン・メイトの養成（現在102人）
(イ) 東京都開催のキャラバン・メイト養成講座：9人（地域包括支援センター：7人）
(ウ) 府中市認知症サポーター「ささえ隊」養成講座の事務局としての活動
103講座 3,097人（累計15,698人）

キャラバン・メイト(講師)の所属	講座数(回) 養成数(人)	市民		企業・職域団体		学校(PTA含む)		行政		合計		
		H28	H27	H28	H27	H28	H27	H28	H27	H28	H27	増減数
支援センター	講座数	26	28	18	12	40	29	1	3	85	72	13
	養成数	303	368	279	220	2,221	1,356	3	407	2,806	2,351	455
市	講座数	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0
	養成数	0	0	0	0	0	0	68	36	68	36	32
その他	講座数	13	14	1	4	2	2	1	1	17	21	-4
	養成数	158	242	10	127	6	6	49	52	223	427	-204
合計	講座数	39	42	19	16	42	31	3	5	103	94	9
	養成数	461	610	289	347	2,227	1,362	120	495	3,097	2,814	283

※学校での開催：二小、三小、四小、六小、七小、八小、九小、十小、武蔵台小、四谷小、小柳小、白糸台小
一中、二中、三中、四中、五中、六中、八中、九中、十中、浅間中、職場体験学習生

(エ) 認知症に関する講演会

「認知症でも安心！わがまち府中～Part 1 認知症の医療について～」

参加者数 174人

「認知症でも安心！わがまち府中～Part 2 本人・家族の気持ちを考える～」

参加者数 201人

イ 認知症の人とその家族への支援体制構築

(ア) 見守り等支援事業の実施

社会福祉協議会の有償在宅福祉サービスを活用した。

提供サービス：見守り、話し相手、散歩の付添い

利用者数 延85人 提供時間 延458時間

(イ) 緊急ショートステイ事業の実施

特別養護老人ホームあさひ苑 実利用者数 1人

(ロ) 徘徊高齢者探索事業の実施

利用者数 48人

(ハ) 府中市介護者の会運営支援（社会福祉協議会に委託にて実施）

a 介護者の会

開催場所 5か所 開催数 92回

参加者数 延439人（介護者 延227人、ボランティア 延212人）

b 認知症カフェ立上げ支援

(a) すみれの会 開催数 12回

参加者数 延86人（当事者・介護者 延46人、ボランティア 延40人）

(b) 幸町Nカフェ 開催数 6回

c 介護者応援ボランティア連絡会 4回 参加者数 延38人

d 介護者応援ボランティア養成講座 3回 参加者数 延36人

e 第1回「介護者の支援の現状と必要性」 参加者数 11人

- f 第2回「介護者の会の傾聴について」 参加者数 11人
- g 第3回「家族を支えるための地域の活動を知る」 参加者数 14人
- h 介護者と介護者応援ボランティア学習会
「施設の看取りについて」 参加者数 22人
- (f) 若年認知症関係者学習会 参加者数 30人
 - a 東京都多摩若年性認知症総合支援センターの役割
 - b 若年性認知症の当事者の話
- (5) 高齢者見守りネットワーク事業の普及啓発
熱中症対策として、自治会・民生委員に依頼し、5月～9月に高齢者世帯を対象に熱中症予防啓発グッズの配布と見守りを実施した。
協力者数：自治会 119団体、民生委員 137人
対象者数：自治会 4,861人、民生委員 4,562人 計9,423人
- (6) 若い支度事業
 - ア 『未来ノート』の普及・啓発
 - (f) 販売数
府中市 175冊 府中市社会福祉協議会 166冊 合計 341冊
 - (i) 『未来ノート』書き方講座（出前講座・社会福祉協議会に委託にて実施）
開催数 2回 参加者数 26人

イ 若い支度カレッジ

社会福祉協議会に委託にて実施。4回連続講座。

講座名	参加者(人)
意外に知らない介護にかかるお金の話	80
認知症ってどんな病気？	66
みんなが知りたい葬儀の話	49
延命治療と緩和治療どう違うの？	86
合計	281

4 予防マネジメント業務

(1) 二次予防事業対象者把握事業

基本チェックリスト返信者(人)

区分	28年度	27年度
返信者	3,982	23,581
返信率	45.7%	55.0%

二次予防事業対象者(人)

28年度	27年度
1,880	13,050

(2) 介護予防推進事業（二次予防事業）

教室内容	実人数（人）		増減数 （人）	延人数（人）		増減数 （人）
	28年度	27年度		28年 度	27年度	
元気アップ	3,548	1,098	2,450	29,226	11,651	17,575
短期集中3回教室	2,836	—	—	7,501	—	—
脳力アップ	—	690	—	—	7,369	—
健口アップ	—	188	—	—	2,011	—
メンズ	—	233	—	—	2,499	—
レディース	—	714	—	—	7,449	—
計	6,384	2,923	2,450	36,632	30,979	17,575

(3) 地域デイサービス事業

参加者数	28年度	27年度	増減数
登録数（人）	508	537	-29
延人数（人）	17,192	19,072	-1,880
実施会場数	45	48	-3
開催数（回）	2,163	2,365	-202

(4) 介護予防推進センター事業

ア 利用実績

事業名	実人数（人）		増減数 （人）	延人数（人）		増減数 （人）
	28年度	27年度		28年度	27年度	
筋力向上教室	271	457	-186	2,458	4,346	-1,888
転倒予防教室	308	282	26	2,958	2,706	252
尿失禁予防教室	174	173	1	1,642	1,641	1
認知症予防教室	81	60	21	857	631	226
口腔・栄養教室	43	48	-5	422	489	-67
ウォーキング教室	56	50	6	556	485	71
うつ予防教室	17	24	-7	118	211	-93
膝痛・腰痛予防教室	312	309	3	2,932	2,956	-24
生活支援事業	174	303	-129	531	798	-267
介護予防講座	—	—	—	23,934	22,721	1,213
介護予防相談	—	—	—	312	327	-15

イ 介護予防サポーターの育成及び活動

新規登録		17 人
研修	育成研修（スキルアップ研修含む）開催数	65 回
	育成研修（スキルアップ研修含む）受講者数	548 人
	連絡会開催数	2 回
	連絡会参加者数	82 人
活動	地域での介護予防教室等	1,441 人
	元気一番ふちゅう体操普及	860 人
	介護予防推進センターでの介護予防教室等	1,094 人

ウ 自主グループの育成・支援

延 2 3 9 グループ